

令和6年第1回白馬村議会定例会 総務社会委員会審査報告

本定例会において、総務社会委員会に付託された案件は、議案17件、陳情1件です。審査の概要と結果を報告します。

議案第4号 白馬村黒豆沢土砂災害による被害者に対する村税の減免の特例に関する条例の制定について

令和5年12月16日に発生した黒豆沢土砂災害により被災した方で、村税の納税義務がある方に対し、令和6年度に課する村税の軽減、免除をするための条例を制定するもの。

[質疑・意見]

問 村が対象者を把握していて対象とするのか、被災者がこの条例を見て申請するのか。

答 対象者に郵送で案内を出し、申請をしていただくことで考えている。

討論はなく採決したところ、議案第4号は、委員長を除く委員全員の賛成により可決すべきものと決定しました。

議案第5号 白馬村犯罪被害者等支援条例の制定について

「犯罪被害者等基本法」に基づき、犯罪被害者等の支援に関し、基本理念を定め、村及び村民等の責務を明らかにするとともに、村の施策の基本となる事項を定めることにより、犯罪被害者等が必要とする施策を総合的に推進し、もって誰もが安心して暮らすことのできる地域社会の実現を図るため、条例を制定するもの。

[質疑・意見]

問 第二主語が抜けている。村は「村民が」犯罪被害者になった場合を指すので、入れる必要があるのでは。

答 目的の部分では謳っている。支援金の部分だと村民の定義を設けている。村外に住所を有し、居住し、勤務し、または在学する者及び存在において、事業または活動を行う者という大きなくりで示している。

問 村民が犯罪被害者になった場合の目的を書くか、定義を書く必要があるのでは。

答 条例の犯罪被害者とは、住民票が無くても村内に住んでいる人も含めて概念的に言っている部分。

[討論]

「村民が」を入れるべき。基本的には賛成。

採決したところ、議案第5号は、委員長を除く委員全員の賛成により可決すべきものと決定しました。

議案第6号 白馬村文化財保護条例の制定について

文化財保護法の改正に伴う本条例の全部改正を行うもの。

[質疑・意見]

問 指定文化財と指定文化財等とあるが、「等」がついたりつかなかったりするが、使い分けは。

答 物に対する指定、技術に対する選定、人や団体に対する認定があるので、「等」としている。

[討論]

賛成。観光にも活かしてほしい。

採決したところ、議案第6号は、委員長を除く委員全員の賛成により可決すべきものと決定しました。

議案第7号 パートタイム会計年度任用職員の報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について

「一般職の職員の給与に関する条例」の規定に準拠し、パートタイム会計年度任用職員の期末手当の支給率を改正するもの。また、「地域学校協働活動推進員」を追加するもの。

[質疑・意見]

問 社会人の発達障害等は面接だけだとわからない。そういったことへの対応は。

答 正規職員の採用については性格の適性検査を取り入れている。民間の専門が作った試験で細かい分析結果が出ている。その結果に基づいた具体的な質問例が出てくるので、面接でも取り入れている。

討論はなく採決したところ、議案第7号は、委員長を除く委員全員の賛成により可決すべきものと決定しました。

議案第 8 号 フルタイム会計年度任用職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について

「一般職の職員の給与に関する条例」の規定に準拠し、フルタイムの会計年度任用職員の期末手当の支給率を改正するもの。

質疑討論はなく採決したところ、議案第 8 号は、委員長を除く委員全員の賛成により可決すべきものと決定しました。

議案第 9 号 ふるさと白馬村を応援する条例の一部を改正する条例について

ふるさと納税寄付者の意向を反映する事業区分の拡充、並びに寄附金積立額の取り扱いを変更するためのもの。

[質疑・意見]

問 スポーツ振興の項目に健康増進を入れることにより、スポーツ振興に使ってもらいたくて納税した人は使途が健康増進だと、納得しない人もいるのでは。

答 スポーツ振興だけしか使えないところを健康増進に使えるので、基金の用途が広がるため改正した。使途の内容は公表している。

討論はなく採決したところ、議案第 9 号は、委員長を除く委員全員の賛成により可決すべきものと決定しました。

議案第 10 号 白馬村国民健康保険税条例の一部を改正する条例について

長野県が示す「国民健康保険運営の中期的改革方針」に基づき、令和 9 年度までに二次医療圏内の各市町村が応益割保険料を標準保険料に近づけていく必要があることから、国民健康保険税率の改正を行うもの。

[質疑・意見]

問 改正後に全体としては引き下げになるのか、引き上げになるのか。

答 内容は条件をつけて昨年と比較したが、変わらないケースが非常に多かった。一部下がる場合もあったが、税率の引き上げの改正ではないので、小幅にとどまることになる。

問 応益割を少なくするのか、応能割を少なくするのか。

答 わずかだが応益割の方へ増えていく。標準税率が出てきたら再検討する

討論はなく採決したところ、議案第10号は、委員長を除く委員多数の賛成により可決すべきものと決定しました。

議案第11号 白馬村保険料条例の一部を改正する条例について

長野県の子育て支援策充実により、令和6年度から始まる保険料軽減事業に伴い改正するもの。

[質疑・意見]

問 所得割とあるが、例規的に住民税所得割ではないか。

答 備考に地方税法第292条第1項第2号に規定する所得割の額と謳っている。備考で所得割課税額と示しており、引用しているので、例規上補完されている。

討論はなく採決したところ、議案第11号は、委員長を除く委員全員の賛成により可決すべきものと決定しました。

議案第12号 白馬村家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について

こども家庭庁が設置されたため、こども家庭庁設置法施行に伴う関係法令の整備に関する法律等の施行に伴い改正するもの。

質疑討論はなく採決したところ、議案第12号は、委員長を除く委員全員の賛成により可決すべきものと決定しました。

議案第13号 白馬村特定教育、保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について

こども家庭庁の設置により、こども家庭庁設置法施行に伴う関係法律の整備に関する法律等の施行に伴う改正をするもの。

[質疑・意見]

問 特定教育・保育施設の対象は。

答 しろうま保育園と白馬幼稚園のみ。

問 特定地域型保育事業を運営しているところはないのか。

答 ない。ファミリアはくぼとサンライズキッズ白馬園は、家庭的保育事業が該当となる。

討論はなく採決したところ、議案第13号は、委員長を除く委員全員の賛成により可決すべきものと決定しました。

議案第14号 白馬村放課後子ども教室設置条例の一部を改正する条例について

白馬南小学校において放課後等子ども教室を開設することに伴い、放課後子ども教室設置条例の一部を改正するもの。

[質疑・意見]

問 児童クラブと子ども教室の部屋は分かれるのか。

答 実施曜日等は募集して計画していくが、同じ曜日の場合は同じ場所になってしまう。

問 料金が児童クラブと子ども教室で違うが、どのような対応をとるのか。

答 児童クラブは毎日18時までと土曜日の預かりがある。子ども教室は週に1回を想定している。利用頻度の差で料金の差をつけていく。児童クラブは利用できる人の制限もある。

討論はなく採決したところ、議案第14号は、委員長を除く委員全員の賛成により可決すべきものと決定しました。

議案第16号 白馬村使用料条例の一部を改正する条例について

村営運動場、農業者トレーニングセンター、B&G体育館の使用者区分の表記の改正をするもの。

[質疑・意見]

問 将来的にはDXの観点から予約アプリなどを導入すると思うが、その時に証明の方法も考えていくのか。

答 運用しながら時代に合ったものに変えていく形になると考えている。

討論はなく採決したところ、議案第16号は、委員長を除く委員全員の賛成により可決すべきものと決定しました。

議案第17号 白馬村ウイング21条例の一部を改正する条例について

ウイング21トレーニングルームの料金改定及び施設の使用区分の表記の改正をするもの。

質疑討論はなく採決したところ、議案第17号は、委員長を除く委員全員の賛成により可決すべきものと決定しました。

議案第18号 白馬村体育館施設条例の一部を改正する条例について

体育館施設における開場時間の改正をするもの。

質疑討論はなく採決したところ、議案第18号は、委員長を除く委員全員の賛成により可決すべきものと決定しました。

議案第19号 令和5年度白馬村一般会計補正予算（第8号）所管事項

歳入歳出それぞれ1億1594万1千円を減額し、歳入歳出予算の総額を70億1176万7千円とするもの。

人事異動に伴う人件費補正について、及び電気料単価による光熱水費高騰の増額補正については報告を省略します。

【総務課関係】

ふるさと納税事業2279万7千円の減額は、収入見込額を9千万円減額し、年間の寄付の収入見込額を5億5千万円にすることに伴う関連諸経費を、今年度の実績に伴い減額するもの。ふるさと納税基金事業4873万9千円の減額は、ふるさと白馬村を応援する寄附金に基づく積立金の減額と企業版ふるさと白馬村を応援する寄附金に基づく積立金の増額によるもの。

[質疑・意見]

問 ふるさと納税の金額は。それに伴う委託業務をした「しくみ(株)」への支払金額はどのくらいになるのか。

答 2月末時点での寄付額は1万2041件で5億4400万円余。3月分は確定していないが、最終見込みは5億5千万円。委託料は返礼品と事務手数料を合わせたもので、最終的な支出額の見込みは1億9100万円として算出している。

【生涯学習スポーツ課関係】

ウイング21維持管理事業210万5千円の減額は、工事請負費が主なもの。

[質疑・意見]

なし

【子育て支援課関係】

児童手当等給付事業30万円の減額は、白馬幼稚園の定員の変更による施設型給付費と児童手当の減額によるもの。子育て世帯支援特別給付金事業50万円の増額は、支給対象者の増に対応するもの。

[質疑・意見]

なし

【教育課関係】

学校環境整備事業265万5千円の増額は、工事期間が春休み中になるため補正するもの。教育振興費763万円の増額は、小学校の令和6年度の教科書の改訂による教師用の指導書を購入するもの。学校給食センター事業104万1千円の増額は、修繕費と備品購入費。

[質疑・意見]

問 中学校の保健室のLED化はリースでやるのか。

答 工事で改修する。照明器具12台を見込んでいる。

【住民課関係】

後期高齢者医療事業120万3千円の減額は、後期高齢者医療特別会計繰出金が主なもの。福祉医療費給付事業657万4千円の増額は、給付の増による子ども医療給付費が主なもの。環境衛生事業110万円の増額は、無縁墓地の納骨堂の設置によるもの。

[質疑・意見]

問 無縁墓地の埋葬はどこにするのか。

答 北城南部の圃場整備された田んぼの真ん中あたりで、村が管理していた土地。以前、土葬していた経過があり、圃場整備の折に土地を改良してもらったので納骨堂を設置する。再度火葬して骨にした状態で埋葬する予定。

【健康福祉課関係】

老人福祉事業200万円の減額は、老人福祉施設措置費。保健予防事業2110万3千円の増額は、令和4年度の精算による国庫負担金返還金が主なもの。

[質疑・意見]

なし

【税務課関係】

賦課徴収事業 5 9 万 1 千円の増額は、電算システムの改修による委託料。

[質疑・意見]

なし

【議会事務局】

議会事務事業 6 万 5 千円の減額は、会議録反訳料の減額と備品購入費の増額によるもの。

[質疑・意見]

問 反訳料の単価はどのようになっているのか。

答 本会議はページでの単価、委員会は時間での単価となっており、委員会の単価の方が高くなっている。

各課の審査が終了し、全体的な討論はなく、議案第 1 9 号は委員長を除く委員全員の賛成により可決すべきものと決定しました。

議案第 2 0 号 令和 5 年度白馬村国民健康保険事業勘定特別会計補正予算(第 3 号)

歳入歳出それぞれ 5 1 7 2 万円を増額し、予算総額 1 1 億 4 5 2 4 万 2 千円とするもの。

質疑討論はなく採決したところ、議案第 2 0 号は委員長を除く委員全員の賛成により可決すべきものと決定しました。

議案第 2 1 号 令和 5 年度白馬村後期高齢者医療特別会計補正予算(第 2 号)

歳入歳出それぞれ 1 0 2 万 3 千円を減額し、予算総額 1 億 9 6 9 万 5 千円とするもの。

質疑討論はなく採決したところ、議案第 2 1 号は委員長を除く委員全員の賛成により可決すべきものと決定しました。

陳情第 1 号 「刑事訴訟法(再審法)の改正を国に求める意見書」の提出を求める陳情

提出者は、北安曇郡松川村2727、大北士業有志 代表者熊井弘です。受理年月日は令和6年2月16日

陳情内容は、現行の刑事訴訟法は再審について定めているものの、再審手続きを迅速かつ公平に進行させるための規定が不備であり、冤罪被害の救済手続きとして不十分な制度となっているため、「再審請求手続きにおける全面的な証拠開示の制度化」「再審開始決定に対する検察官による不服申し立ての禁止」「再審における手続きの整備」を求める意見書を国に対し、提出するための陳情です。

質疑討論はなく採決したところ陳情第1号は委員長を除く委員全員の賛成により採択すべきものと決定しました。

以上、総務社会委員会の審査等についての委員長報告といたします。